

フレーズ&セントンス①

いかにも難しそうに見える書名とは裏腹に、一見関係なさそな「グライダー」という章で始まるのが今回紹介する『思考の整理学』。

初版のベストセラー本で、「東大・京大で一番読まれた本」として以前話題になりました。

私がこの本を初めて読んだのは、大学受験前。「小論文を書こうとしても、いつも考えがうまくまとまらない」という相談を父にしたところ、この本を薦めてくれました。

人間には、受動的に知識を得るグライダー能力と、自分でものごとを発明、発見する飛行機能力がある。しかし、学校ではグライダー兼飛行機のような人間になるはどういうことを心掛ければよいか: どういうことが、この本のテーマになつています。

なかなかアイデアが出てこない、まとまらない、考えるのは苦手という方にはもちろん、エッセイ集など読んでも十分に面白い1冊です。

(松野)

ニッポンの③文化探訪

毎年6月は食育月間です。食に関する知識を深める良い機会ということで、今回取り上げる日本文化は

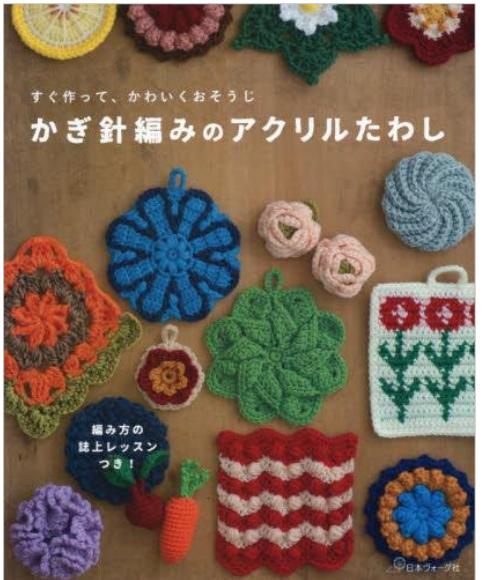
「和食」。日本の伝統的な食文化であり、一汁三菜を基本とする食事のスタイルによって、栄養もバランス良く探ることができますとされていました。2013年には無形文化遺産に登録され、世界中から関心が寄せられている文化の一つです。

『おいしい和食のキホン』には、まさ

いントが載っていて、よりおいしい料理を食べてほしいというおもてなしの心が伝わってきます。ところでこのレストラン、運営しているのはなんと高校生! 一人一人が作る自慢の1品や、オリジナルのお弁当も紹介されていて、若き料理人たちの愛情がつまつた1冊です。今年の食育月間には、栄養たっぷりのおいしい和食を食べて夏に備えましょう! (沼田)



やよいTOPIX 本と出会う。



④ すぐ作って、かわいくおそろじ
かぎ針編みのアクリルたわし
編み方の
ほじレッスン
つき!
日本フォーラー

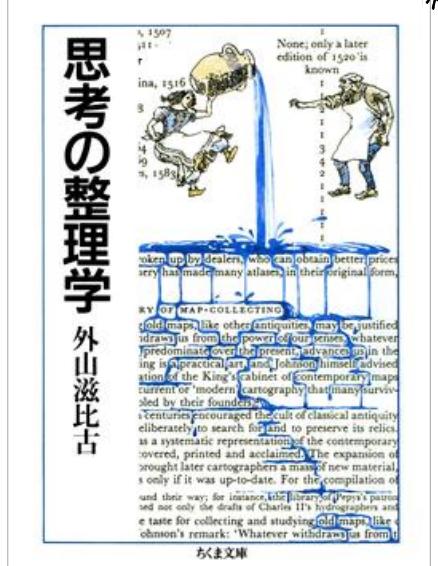


③ 高校生レストランまごの店
おいしい和食のキホン
村林新吾/著 岩波書店



こんな本もありますよ
④ 交番のヒーロー②
如月かずさ/作 講談社
④ それでも、警官は微笑う②
日明恩/著 講談社

「学校はグライダー人間の訓練所である」



① 思考の整理学
外山滋比古/著
筑摩書房(ちくま文庫)

読書の窓

②

日々私たちの安全を守ってくれる警察組織。その中でも特に身近な存在は交番のお巡りさんですね。

「お巡りさん(警察官)」は、日本で巡査制度がスタートした1874年6月17日に、誕生しました。そこから6月17日は「お巡りさんの日」になつたのです。

交番のお巡りさんによる「巡回」というのは階級なので、警部補や警部もいるのだと。他にも交番と駐在所の違いなど、豆知識も含め警察組織について1から10まで詳しい解説が載っています。

「巡回第一課と第二課の違いって?」「キャリアとかノンキャリアとか言つて何が違うんだろう?」「こんな捜査、本当にしてるのかな?」など、警察を題材にしたドラマや小説を見ていると浮かんでくる疑問もこの本が解決してくれるはず。ぜひ一度読んでみてください。(生盛)

再生館 セレクト④

こちらのコーナーでは、あだち再生館のおすすめ講座と、講座に関する本を紹介します。

6月のおすすめ講座は、リサイクル体験講座「ひまわりのアクリルたわし」です。使わないアクリル毛糸を使つてたわしを作ります。

『かぎ針編みのアクリルたわし』では、お花の他にもたくさんのお花が紹介されています。かわいいアクリルたわしを使うと気分も上がりおそうじがはかどりますね! お気に入りのデザインをみつけてぜひ作つてみてください。

「ひまわりのアクリルたわし」
■日時: 6/21 (木) 午前 10時~正午
■対象: 区内在住・在勤・在学の方
■内容: 使わないアクリル毛糸を材料に編み込み、おしゃれなひまわりのたわしを作ります。
■定員: 10人 (抽選・当選者のみはがきで通知)
■費用: 300円 ■持ち物: かぎ針(8号)
■申込: 電話・窓口または住所、氏名(フリガナ)、電話番号、「アクリルたわし」をハガキ・ファックスで送付
■期限: 6/14 (木) 必着
■場所・問い合わせ先:
あだち再生館(月曜日、祝日休館)
〒120-0011 中央本町 2-9-1
TEL: 3880-9800 FAX: 3880-9801